

## OSK 75BU AM200S モルタルタイプ粉砕機

AM200Sモルタルタイプ粉砕機はクラシカルなミルです。そのルーツは伝統的な手研ぎです。シンプルで便利な操作。柔らかい、硬い、脆い、ペースト状のサンプルを粉砕することができます。

表示画面で作業時間と速度をデジタル表示し、サンプル処理結果を再現することが可能です。加熱、凍結、または粉砕助剤の添加により、解砕することが難しいサンプルを粉砕できます。



AM200S モルタル用粉砕機

### 特長

乾燥、湿潤、凍結。

サンプルはクラシカルで穏やかな粉砕方法によって均質化されます。

表示画面上で、作業時間と回転速度を調整することが出来ます。

乳棒の圧力や位置の調整、スクレーパーボードの調整により、最適な粉砕状態を実現します。

乳鉢と乳棒は工具は不要で簡単に取り外しが出来、掃除が簡単です。

装置には観察窓があり、粉砕室内のLEDランプでいつでも粉砕状態をはっきりと把握することができます。

操作パネルには荷重表示機能があります。

7種類の粉砕セット材質。

密閉された防塵粉砕チャンバー。

この機器には感知装置があり、操作の安全性が確保されています。

### アプリケーション

堅果、石英、セラミックタイル、薬品、土、酵母細胞、ガラス

### 仕様

	OSK75BU AM200S
試料の性質	Soft,Hard,Brittle and Pasty
試料投入サイズ	≤15mm
粉砕粒度	<0.2-5μm (サンプルの性質や粉砕環境によります。)
試料投入量	10-200ml
粉砕時間の設定	1秒~99分59秒 連続調整可能
間欠時間設定	1秒~99分59秒
停止時間設定	1秒~99分59秒
速度設定	50rpm-150rpm, 速度調整が可能です。
サイクル	1~20回
パラメータの保存	10組
負荷表示	○, LCD画面に表示
サンプル温度表示	○, LCD画面に表示
粉砕環境範囲	乾式, 湿式, 液体窒素中での低温粉砕
乳鉢と乳棒の材質	クロム鋼、ステンレス鋼、炭化タングステン、瑪瑙、酸化アルミニウム焼結体、ジルコニア、硬質磁器
乳棒の圧力設定	スケール通過後、圧力をディスプレイに表示します
スクレーパーの圧力設定	ノブ調整
WxHxD	390mm×455mm×285mm
本体重量	40Kg
電源	100V/250W

## 粉碎セットの選択

さまざまな材質の乳鉢と乳棒とスクレーパー



適切な粉碎セットの材質の選択は、主にサンプルの硬度と、その後の分析、または更なる処理に対して考えられる摩耗の影響を考慮して選定いただけます。

硬質磁器または焼結酸化アルミニウム (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>) :  
軟質から中硬質またはペースト状の物質用

瑪瑙、酸化ジルコニウムまたは炭化タングステン:  
硬質で研磨性の高い物質の加工、長期にわたる重金属フリーの加工に適しています。

クロム鋼またはステンレス鋼  
あまり要求の多くないアプリケーション向け。また、過酷な条件や酵母細胞の低温粉碎下でも使用可能

スクレーパー :  
ブルコラン (ウレタン樹脂) : 耐摩耗性ブナ材  
木材 : 製菓分野  
PTFE : 極低温粉  
注: 上記は一般的な提案です



1. 乳棒の圧力を調整し、時計回りに回転すると圧力が大きくなり、反対周りは小さくなります
2. スクレーパー調整: すり鉢の壁に接触する最適な位置
3. 乳棒の位置調整: 工場でセットアップ済み
4. 観察窓: 大きな窓から粉碎プロセスを観察することができます。
5. 試料投入口: サンプルはここから入り、漏斗を配置することもできます
6. LEDランプが粉碎キャビティ内に設置されており、粉碎プロセスをはっきりと観察できます。
7. 荷重は荷重の現在の状態を表示し、それに応じて乳パチと乳棒の圧力を調整します。

### 粉碎のご提案

1. 油糧種子を加工する際に、純粋なケイ砂を粉碎助剤として添加することができます。(菜種、大豆、からしなど)
2. 粉碎が難しいサンプルは冷却したり、粉碎助剤を使用して加工することができます。
3. ペーストを調製するには、サンプル (ココアニブなど) を入れた乳鉢を恒温庫で40℃に加熱する必要があります。
4. 湿った土壌や脂肪を含む海洋サンプルは、粉碎する前にNa<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>で処理して乾燥させる必要があります。

**OSK** オガワ精機株式会社

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-2-9  
TEL : 03-3200-0234, FAX : 03-3200-0373  
Email : osk.domestic2@dune.ocn.ne.jp  
Ver. 1.0 2023/6/2